

在宅での取り組み「経鼻胃管」

みなさん、「経鼻胃管（けいびいかん）」というものをご存じでしょうか。

経鼻胃管とは、口から食事を摂ることが難しくなった方に対し、鼻から細い管を通して胃へ直接栄養を送るための管のことです。

清潔さと安全性を保つため、この管はおよそ 3～4 週間ごとに新しいものへ交換する必要があります。

「経鼻胃管の交換は病院でしかできない」と思われる方も多いかもかもしれませんが、実は訪問看護師のサポートを受けながらご自宅でも交換を行うことが可能です。

ご自宅では病院のようにレントゲンを使用できないため、交換後は看護師 2 名で「気泡音(きほうおん)」と呼ばれる確認を行います。これは、胃の中に空気を送り込んだ際に聞こえる音で、管の位置が正しいことを確かめるための大切な手順です。

このように、訪問看護では安全に配慮しながら、ご自宅での経鼻胃管管理をサポートしています。

ご自宅という安心できる環境の中で、患者さんやご家族さんのみなさんが少しでも穏やかな日々を過ごせるよう、私たちはこれからも心を込めてお手伝いしてまいります。

経鼻胃管の管理や交換について気になることがありましたら、どうぞお気軽にご相談ください。

なお、今回の写真は、ご協力いただいた患者さんにご家族のご厚意により掲載させていただいています。温かいご理解とご協力に、心より感謝申し上げます。



▲ ご自宅で過ごす患者さんの頬には、娘さんが心を込めて作った経鼻胃管カテーテル固定用のテープがそっと貼られています。今月のデザインは、秋の訪れを思わせる紅葉の形でした。